

令和5年度 千葉県山武地区小中学校事務研究部会 研究記録



○層別研修会（年3回）

グループ名	内容
若年層	各種研修会報告や、先輩事務職員による講話を聴き、事務職員に必要な資質能力向上を図る。
中堅層 A	各種役員の活動報告、他県の事務職員による講話、事務長講話を聴き、中堅層として必要な学校運営参画のための資質能力を身に付ける。
中堅層 B	次期リーダーとしての力量向上に向け、各種研修会報告やリーダー層による講話を聴く。また、他県の事務職員から講話を受けることで、中堅事務職員として必要な知識を習得する。
リーダー層	リーダーとしての経営的な視点を養い、組織を統括する能力高めることを目標とし、各種研修会報告や中堅層研修会の講師として講話を行った。また、共同実施について情報交換を行った。

○全体研修会

◆同一研修会（6月）

内容 模擬提案

「つなげよう！これからの山武へ」～時代の変化をしなやかに受け止めて～

10月に開催される千葉県学校事務研究協議会の提案に向けて、模擬提案を行った。

◆夏季研修会（8月）

内容 法規・サービスについて

東上総教育事務所管理課管理主事を講師に、法規・サービス・職員定数・加配についての研修を行った。事前に会員から受けた質問に対する回答と解説を受け、さまざまな事例に対して理解を深めた。

◆山武教育研究会（8月）

内容 ライフサイクルゲーム&ライフプランセミナー

生命保険会社の保険外交員を講師に、ライフプランや社会保障制度について研修を行った。ライフサイクルゲームを行い、人生における将来設計の大切さを学んだ後、ライフプランや社会保障制度について学習を深めた。貯蓄や住宅ローン、生命保険等について学習することで、将来のライフイベントへの備えや、老後の疾病等へのリスクに向き合うために必要な知識を身に付けることができた。

◆同一研修会（11月）

内容 学校における業務改善について

東京都の元学校事務職員を講師に、学校における業務改善について研修を行った。学校教育法改正や文科省が発出した事務職員の「職務標準例」通知等を用いて、事務職員に求められる役割や身に付けるべきスキルについて説明を受けた。現行学習指導要領に求められている「カリキュラム・マネジメント」の推進には事務職員が「リソースマネージャー」としての役割を果たすことが重要であると学んだ。

